

令和7年度 4月入学

大学院学生募集要項

博士前期(修士)課程
【推薦入試】



石川県立大学

目 次

I	アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
II	入学者選抜要項【大学院・博士前期（修士）課程 推薦入試】	
	【令和7年度4月入学】	
1	募集人員	2
2	出願資格	2
3	推薦要件	2
4	出願手続	2
5	選抜方法	9
6	合格発表	10
7	入試情報の開示	10
8	研究領域	11
III	入学手続、初年度納付金	
1	入学手続	14
2	初年度納付金	14
IV	その他	
1	試験会場の案内	15
2	個人情報の取扱い	15
3	支援制度	15

I アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本学大学院は、生物とその生命現象、農学と農業生産について深く学び、人類が現在直面する諸課題、生命、資源、食料、環境について、問題点を実践により理解し、自ら解決する意欲を持つ学生を求めています。人と自然環境、人と生物、生物と自然環境、それぞれの間にある関わり合いを科学的に探求し新しい理念を打ち立て、それを地域社会へと還元し役立てる。そのような高い志をもち、清新、闊達、進取の気運に満ち溢れた若人が集うことを、望んでいます。

生産科学専攻

動植物の生理と生態を、集団、個体、細胞、遺伝子レベルで理解し、バイオテクノロジーなどの先端科学技術を活用して、生物資源が持つ有用機能を利用する生産技術の開発などについて教育と研究を行います。知識の習得に加え実験実習等を取り入れた総合的な教育研究を通じて、企業的農業経営者や地域農業の担い手の育成および自然・経済資源の最適利用とそのため制度・政策形成に資する専門的な能力を獲得することなどを目指します。このような目的に対し高い意識を持って「自ら目標を設定し、問題を見つけ出し解決していく能力を育む」ことに積極的な、そして生物の存続・持続や多様性を維持し、生態系や社会経済制度とバランスのとれた生物生産・食料増産に取り組む高度専門技術者、研究者を目指す、高い志を有する人材を求めます。

環境科学専攻

自然と人間が共生・共存する持続的な地域社会の実現を目的とした教育と研究を行います。土壌・水・大気等の基盤的環境、生物的、社会的環境についての研究を行い、自然環境の保全と修復、自然環境と調和した農業や地域資源の利活用を実現できる幅広い視野と豊かな創造力、的確な判断力を有する高度な専門技術者、研究者を養成します。これらの目標に向かって高い志を有して自己研さんできる人材を求めます。

食品科学専攻

人と生物、人と自然との共生の理念に基づき、バイオテクノロジーなどの先端技術を活用し、食品の新しい製造・流通技術の開発、安全で安心な食の確保や食品機能の解析による健康の維持増進を進展させるための教育と研究を行います。食品に関する専門的な知識と技術を備え、産業界の研究開発部門などで活躍できる高度専門技術者、研究者の養成を目指します。目標を持って研さんする志があり、挑戦の精神がみなぎる人材を求めます。

応用生命科学専攻

最新の高度なバイオサイエンスに関する知識、バイオテクノロジーの先端技術、植物や微生物による生物生産、環境保全、エネルギー生産などについて教育と研究を行います。バイオサイエンス、バイオテクノロジーの研究を通じて、それらに対する理解を深めることに意欲的な人材、その有効利用を環境や人間心理との調和をはかりながら実現することに意欲的な人材、生物資源産業の振興や地域社会の発展に貢献できる高度専門技術者、研究者を目指す、高い志を有する人材を求めます。

Ⅱ 入学者選抜要項【大学院・博士前期（修士）課程 推薦入試】

【令和7年度4月入学】

1 募集人員

研究科	専攻	入学定員	募集人員
			推薦入学選抜
生物資源環境学 研究科	生産科学	8名	4名程度
	環境科学	8名	4名程度
	食品科学	8名	4名程度
	応用生命科学	8名	4名程度
合計		32名	16名以内

※入学定員には推薦入学選抜のほかに、一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜の募集人員が含まれます。

※出願にあたっては、あらかじめ志望する研究領域の担当教員と必ず連絡を取り、事前に研究内容等について十分に相談してください。

※各専攻の研究領域・研究分野については11ページ以降を参照ください。

2 出願資格

本学を令和7年3月に卒業見込みの者

3 推薦要件

次の成績基準を満たし、在籍している学科の長または指導教員から推薦を得られる者で、合格した場合入学を確約できる者

【成績基準】

次の(1)または(2)に該当することを推薦要件とする

- (1) 所属学科内の成績順位が上位1/3以内であるもの
- (2) 3年次終了までの専門科目のGPAが2.5以上のもの

4 出願手続

出願手続にはWeb出願システムを利用します。出願期間中にWeb出願の登録と入学検定料の納入を済ませ、かつ出願書類が本学に到着していなければなりません。出願手続の流れについては、5ページ以降をご参照ください。

(1) 出願期間

令和6年7月12日(金) から 7月19日(金) <必着>

(2) 出願方法等

- ① (4)の出願書類を一括して封筒に入れ、「書留速達郵便」または「直接持参」により提出してください。
- ② 直接持参の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までとします。
- ③ 郵送の場合は出願期間最終日必着ですので、所要日数を十分考慮し発送してください。
- ④ 入学検定料 30,000円

(3) 出願先

〒921-8836

石川県野々市市末松1丁目308番地

石川県立大学教務学生課

(4) 出願書類

【Ⅰ 出願期間に大学に提出するもの】

書 類		摘 要
①	志 願 票	出願登録、入学検定料の支払完了後に志願票がダウンロードできます。A4用紙に印刷して提出してください。
②	写 真 票	出願登録、入学検定料の支払完了後に写真票がダウンロードできます。A4用紙にカラー印刷し、切り取り線に沿って切り取ってください。
③	自 己 推 薦 書	本学所定の様式を使用し、作成してください。
④	(卒業)研究・業績の要旨	卒業研究、卒業業績またはこれらに準ずるものの要旨(任意の様式で1,000字程度にまとめたもの)を提出してください。
⑤	入 学 確 約 書	本学所定の様式を使用し、作成してください。(自署)
⑥	推 薦 書	本学所定の様式を使用し、在籍している学科の長または指導教員が作成・厳封したものを提出してください。
⑦	TOEIC Official Score Certificate (公式認定証)	TOEIC Listening & Reading 公開テスト[第298回]～[第357回]のうちのいずれかで、成績を利用して欲しい回の Official Score Certificate (公式認定証) 原本または Digital Official Score Certificate (デジタル公式認定証) を印刷したものを提出してください。
⑧	封筒貼付用宛名シート	出願登録、入学検定料の支払完了後に封筒貼付用の宛名シートがダウンロードできます。カラー印刷し、各自で準備した角2封筒に貼り付けてください。

【Ⅱ 試験当日に持参するもの】

①	受 験 票	出願期間受付終了後から試験2日前までに一斉に受験票を配信します。Web出願システムからダウンロードできる状態にしますので、 必ず A4 用紙にカラー印刷し、試験当日持参してください。 ※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。(大学からの郵送はありません。)
---	-------	---

(5) 出願手続上の注意事項

- ① 出願にあたっては、あらかじめ志望する研究領域の担当教員(8 研究領域参照)と必ず連絡を取り、事前に研究内容等について十分に相談してください。
- ② 出願することができるのは、1つの専攻・研究領域に限ります。
- ③ 出願書類が全て揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。また、出願期間を過ぎて到着したものは、受付できませんので、郵送の場合には、所要日数

を十分に考慮して発送してください。

- ④ 出願受付後には、出願事項の変更は認められません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合には、本学教務学生課まで連絡してください。
- ⑤ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載事項と相違する事実が発見された場合、入学の許可を取り消すことがあります。
- ⑥ **試験期日の2日前までに受験票が配信されていない場合は**、本学教務学生課まで問い合わせてください。
- ⑦ 一度受付をした出願書類および入学検定料は、返却しません。

(6) 障害を有する等の者の事前協議

本学に入学を志願する者で、障害を有する等、受験上または修学上特別な配慮を必要とする者は、出願の前にあらかじめ本学教務学生課まで連絡し、相談してください。

- ① 相談締切日
令和6年6月28日(金)
- ② 提出書類
 - ア 申請書(次の事項について記載したもの)
 - 出願を予定している専攻、研究領域
 - 障害等の種類・程度
 - 受験および修学に特別な配慮を希望する事項
 - 大学等でとられていた特別措置
 - 日常生活の状況
 - その他参考となる事項
 - イ 医師の診断書
 - ウ その他参考書類(身体障害者手帳の写し等)

Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…顔写真データ、推薦書など



STEP

2

Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/ishikawa-nupu/>

または、

大学ホームページ ▶ <https://www.ishikawa-pu.ac.jp/>

からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



① 初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



② メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④ 登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥ 初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦ 表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧ 個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進みませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望専攻等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



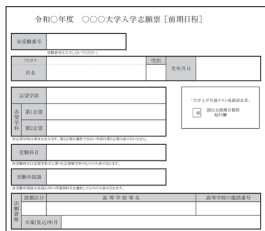
⑥出願内容の確認
上記内容で申込みする ボタンを
クリックし申込み完了へ。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンス
ストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 メモ(13桁)												
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ(11桁)										
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ(11桁)										
確認番号 メモ(6桁)										
収納機関番号 (5桁)	5	8	0	2	1					

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願
内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能

セブン-イレブン

Loppi

LAWSON

MINI STOP



Seicomart

マルチコピー機

あなたも、コンビニに、
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

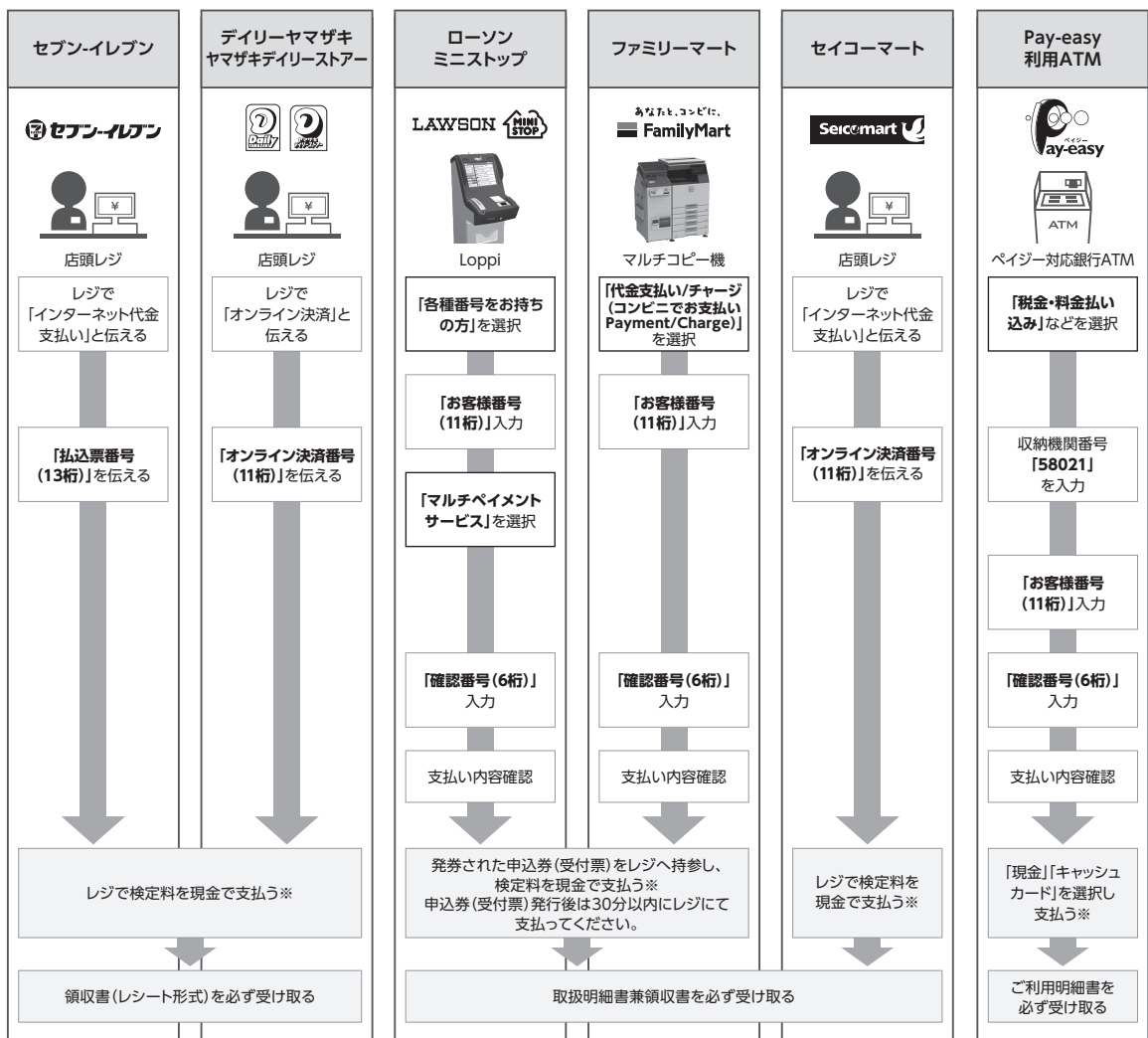
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



4 銀行ATM

STEP

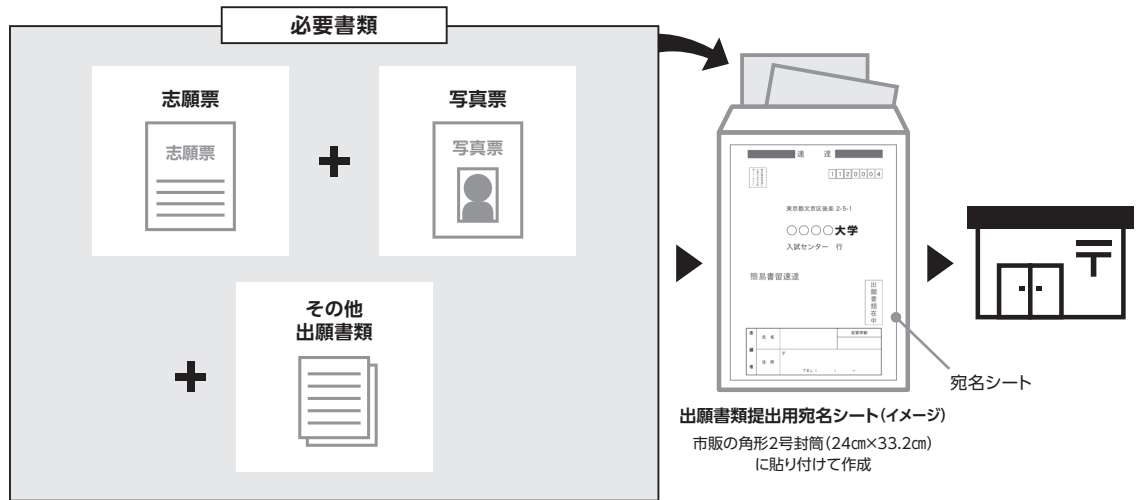
6



必要書類の印刷と郵送

***登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。**

出願登録、入学検定料の支払完了後にダウンロードできる書類(志願票、写真票、宛名シート)を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。*出願締切日必着。



送付先

〒921-8836 石川県野々市市末松1-308
石川県立大学 教務学生課 行

■出願書類

詳細は募集要項を確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

「Web志願票」の印刷方法



- マイページに表示された「出願書類(PDF)の表示」のボタンをクリックしてください。
- お支払いが正常に完了すると「出願書類(PDF)の表示」のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録、入学検定料の支払いは出願締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送は出願締切日必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

本学で出願を確認後、出願期間受付終了後から試験2日前までに一斉に受験票を配信します。 Web出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。



5 選抜方法

(1) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、TOEIC Listening & Reading 公開テストのスコア、学内成績、面接および自己推薦書の内容を総合的に判定して行います。

(2) 試験期日

令和6年7月26日(金)

(3) 試験科目および出題説明等

試験科目	出題説明等
英語	出願期間の最終日から遡って2年以内に、TOEIC Listening & Reading 公開テストを受験していること。[第298回]～[第357回] ※TOEIC S&W、TOEIC Speaking、TOEIC Writing、TOEIC Bridge Test のスコアは不可。
学内成績	学部3年後期までの成績を数値化したものを利用。
プレゼンテーションと面接	生産科学専攻、食品科学専攻、応用生命科学専攻では、出願書類とそれらに関する質疑応答で評価する。環境科学専攻では出願書類、プレゼンテーション、それらに関する質疑応答で評価する。

(4) 試験時間割

試験科目	試験時間
プレゼンテーションと面接	14:00～

* 試験会場へは、午後1時00分から入れます。午後1時40分から1時50分の間に、当日指定された待機室に入室してください。

(5) 試験会場

石川県立大学
〒921-8836 石川県野々市市末松1丁目308番地

(注) 事前に試験会場の下見をする場合、試験室内に立ち入らないでください。

(6) 受験上の注意

- ① 試験開始後の待機室への入室は認めません。
- ② 途中退室は認めません。
- ③ 当日は、「受験票」を必ず持参してください。環境科学専攻の出願者は、プレゼンテーション用のデータをUSBメモリに入れて、必ず持参してください。
- ④ 受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。
- ⑤ 試験時間内における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑥ 携帯電話や音の出る機器は、面接室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。また、これらは時計として使用できません。
- ⑦ 試験会場では、監督員等の指示に従ってください。
- ⑧ その他必要が生じた場合には、受験票配信の際に併せて通知します。

6 合格発表

(1) 発表期日

令和6年8月1日(木)午前10時

(2) 発表方法

本学エントランスホールに合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書を送付します。なお、電話等による問い合わせには一切応じません。

7 入試情報の開示

(1) 情報提供

石川県立大学のホームページ (<https://www.ishikawa-pu.ac.jp/>) において、次の内容について随時情報提供を行います。

- 募集の概要、募集要項の請求方法等
- 志願状況、受験状況等
- 合格者受験番号（ホームページによる発表は、発表期日の正午までに行う予定です。）
- * 合格者の最高点、最低点および平均点については、各専攻の合格者が10名未満となるため開示しません。

(2) 受験者本人による簡易開示の請求

試験成績について、**受験者本人に限り**次のとおり簡易開示の請求ができます。

- 請求方法 本学教務学生課に**受験票を提示**し請求
- 開示期間 令和6年8月2日(金)から9月2日(月)まで
いずれも、土・日曜日および祝日を除き、午前10時～午後5時
- 開示内容 各科目の得点および合計点
- 開示方法 本学での閲覧
- 問合せ先 石川県立大学教務学生課 TEL 076-227-7408

8 研究領域

各担当教員の研究内容については、本学ホームページを参照ください。大学院・各専攻紹介のページからリンクがあります。(https://www.ishikawa-pu.ac.jp/)

(1) 生産科学専攻

研究領域	研究内容	担当教員<研究分野>
植物基礎	植物の栄養や環境要因に対する応答および植物と植物病原微生物との相互作用等を生態、生理、遺伝学的に理解し、細胞および個体レベルにおける内因的な情報伝達や遺伝的過程を生化学的、分子生物学的に解析します。さらに、植物の生長等の制御機構や集団レベルでの動態を総合的に解明し、機能性、安全性、生産性の向上を目指す教育研究を行います。	准教授 高木 宏樹 <植物育種学> 教授 関根 政実 <植物分子生理学> 准教授 弘中 満太郎 <応用昆虫学> 准教授 高原 浩之 <植物病理学>
植物生産	食用作物、産業資源作物、飼料作物、園芸作物および有用資源植物の生態、生理、遺伝学的特性とそれらの環境応答を解明し、植物の有する物質生産機能を最大限に発現させるための新規生産技術の開発と生産体系の構築に関する研究教育を行い、一次生産に関わる理論の構築と技術を確立し、地場産業の活性化を目指しています。また、作物生産予測モデルの開発と応用を通じて地域規模、地球規模での作物生産に関わる問題に取り組む教育研究を行います。	准教授 塚口 直史 <作物生産学> 准教授 坂本 知昭 <作物生理学> 教授 村上 賢治 <蔬菜園芸学> 教授 福岡 信之 <農場野菜園芸学> 講師 今村 智弘 <花卉園芸学> 准教授 高居 恵愛 <農場果樹園芸学>
動物生産	最新の発生工学的技術を用いた家畜等の改良、増殖や希少野生動物の増殖、および資源動物の飼育や栄養管理の基礎理論や技術、さらには飼料資源の特性やその有効利用に関連した栄養生理、などに関する教育研究を行います。また、分子、細胞レベルから個体および集団レベルに至るまでの動物が持っている多様な特性を把握して、環境に調和した持続的な動物生産技術体系の構築に資することを目的とする教育研究を行います。	教授 平山 琢二 <動物管理学> 教授 橋谷田 豊 <動物繁殖学> 講師 浅野 桂吾 <動物栄養学>
生物資源管理	農林水産物の生産と生産に必要な労働、肥料、機械といった経済資源や土地、水、大気、森林、海洋などの自然資源の有効利用と管理の方法について、圃場、農家、地域、国、世界の視点から教育研究します。また、生産科学専攻の他領域および他専攻の教育研究と連携し、農林水産業における高齢化、過疎化、耕作放棄、森林崩壊、資源の枯渇、集落の衰退といった問題への対策、大規模企業的農家の形成などについての教育研究を行います。	准教授 大角 雅晴 <生産システム学> 教授 金 成堉は 令和7年3月31日をもって退職予定 <生物資源経営学> 准教授 住本 雅洋 <生物資源経済学>

(2) 環境科学専攻

研究領域	研究内容	担当教員<研究分野>
田園資源活用	大気、土壌、水など田園を取り巻く環境を形成する物理・化学量のフラックスを把握・評価し、人の生活と生産にとって健全な大気・水・土壌環境の形成と自然との調和を図るための技術の総合化やシステム化を通じて低炭素社会の構築に関する教育・研究を行います。	教授 瀧本 裕士 <環境利水学> 准教授 皆巳 幸也 <大気環境学> 准教授 百瀬 年彦 <農地環境学> 准教授 勝見 尚也 <土壌環境学>

生物環境保全	豊かな自然環境の保全と人と自然が共生できる持続的社会的実現に向け、植物、動物、微生物の生態、特に植物と動物の相互作用、里地・里山における生物多様性の保全とその維持機構の解明、微生物・植物間の相互作用の分子生物学的解明、野生動物の保全と被害管理のための教育・研究を行います。	講 師 東出 大志 〈動物生態学〉 准教授 北村 俊平 〈植物生態学〉 教 授 田中 栄爾 〈微生物生態学〉
水環境管理	持続可能な食料生産や農業・農村の多面的機能の発揮のために、人の安全、景観及び生態系に配慮した農業水利施設の保全と管理、並びに自然災害、気候変動及び人間活動による環境負荷に対して強くてしなやかな地域水環境システムの構築と管理に関する農業農村工学の教育・研究を行います。	教 授 一恩 英二 〈地域水工学〉 教 授 森 丈久 〈地域施設学〉 准教授 藤原 洋一 〈地域水環境学〉 准教授 長野 峻介 〈水利システム学〉
里山里海創生	人と自然が共生し、安全で活力と魅力にあふれる地域社会を形成するため、リモートセンシングや地理情報システム (GIS) などを駆使し、里山里海創生に関わる環境情報の収集と解析、生態系を基盤とした防災・減災技術の開発や社会資本整備のための技術開発、地域再生のための計画理論・法制度・実践手法などの教育・研究を行います。	教 授 大丸 裕武 〈流域環境学〉 准教授 山下 良平 〈地域計画学〉 准教授 上野 裕介 〈緑地環境学〉

(3) 食品科学専攻

研究領域	研究内容	担当教員〈研究分野〉
食品基礎	生化学および物理化学を基盤として、食品構成成分としての生体低分子、高分子について研究し、その成果を安全で健康増進に役立つ食品開発、設計に応用するための教育研究を行います。また、食品素材として重要な糖質や蛋白質の構造と機能に着目して、それらの構造と機能の相関性を追究します。得られた研究成果を、様々な食品加工に応用できるよう教育・研究すると共に、食品素材の高付加価値化を实践できる人材の育成を目指します。	教 授 本多 裕司 〈食品素材科学〉 教 授 小椋 賢治 〈生体分子機能学〉
食品製造	県産を含めた内外の食品材料の化学的・物理的特性を解明・理解すると共に、食品加工における様々な単位操作の原理と応用に関する知見を基に、既存の食品加工法の改良、生体触媒を利用した新たな食品素材や食品の創出、新しい原理に基づく加工法の創出、食品材料、未利用資源の有効利用、鮮度保持や品質保持などの流通保全技術について教育研究を行い、当分野の研究開発をリードする人材の育成を図ります。	教 授 長野 隆男 〈食品製造開発学〉 准教授 小柳 喬 〈食品微生物学〉 准教授 島 元啓 〈食品製造工学〉
食品栄養化学	栄養やおいしさ、生体調節機能に関する食品成分について、分析機器や細胞、動物実験により評価し、食品が有する3つの機能について総合的に科学する教育研究を行います。また、食品成分の新しい分析技術や栄養機能評価法の開発についての研究を行います。さらに、得られた知見に基づいて付加価値の高い新規食品の開発や機能性食品および機能性食品素材の創製を目指します。	助 教 小関 喬平 〈食品化学〉 准教授 吉城 由美子 〈食品栄養学〉 准教授 東村 泰希 〈食品生化学〉
食品安全健康	安全・安心な食品を製造・流通させるために必要とされる食品安全マネジメントシステム、食中毒制御技術、食品衛生に関わる微生物や化学物質の迅速分析技術についての教育研究を行います。また、食品が有する保健効果と機能性成分の分析に関する研究を行います。これらの教育や研究を通じて、食の安全・安心、および人々の健康維持・増進に貢献できる人材の育成を目指します。	教 授 松本 健司 〈食品機能科学〉 教 授 関口 光広 〈食品分析学〉 准教授 中口 義次 〈食品管理学〉 准教授 西本 壮吾 〈食品衛生学〉

(4) 応用生命科学専攻

研究領域	研究内容	担当教員<研究分野>
遺伝子機能	植物が持つ無限の可能性の解明と利用に遺伝子レベルから取り組んでおり、植物特有の有用物質の生合成遺伝子の構造や機能およびその生産機構を解明し、付加価値の高い機能性物質を生産する植物を創生するほか、植物における有用タンパク質の効率生産に向けた遺伝子導入ベクターの開発研究も行います。これらを通して、バイオテクノロジーに関する一流の研究者や技術者の育成を目指します。	教授 森 正之 <植物遺伝子工学> 准教授 竹村 美保 <植物遺伝子工学> 講師 宮島 俊介 <植物発生学> 講師 中谷内 修 <植物遺伝子工学>
植物細胞工学	21世紀後半に予想されている爆発的な人口増加による食料問題の解決を目指し、実用植物(作物)を研究対象に、遺伝子組換え技術と組織培養技術を駆使し、育種素材の研究開発を行います。さらに、生物工学的手法を用い、人間の暮らしに潤いを与える園芸植物の研究開発を行うほか、地域に密着した有用な稀少植物を保全・開発する研究を行います。	教授 小林 高範 <植物細胞工学> 准教授 大谷 基泰 <植物細胞工学> 准教授 濱田 達朗 <植物生理学>
微生物機能	微生物は、多様な環境に適応し、さまざまな能力を発揮します。その機構を遺伝子や酵素などの分子レベルで解明し、それらの構造と機能を解析します。さらに、その成果を活用して、遺伝子や酵素機能の高度化を行い、多糖や複合糖質、植物アルカロイドなどの有用物質の生産などの応用開発研究を行います。また、乳酸菌などの有用菌の生理機能を解析して応用に資する研究を行います。	教授 南 博道 <応用微生物学> 准教授 中川 明 <応用微生物学> 講師 松崎 千秋 <応用微生物学>
環境生物システム	廃棄物の発生抑制やリサイクル、そしてライフスタイルを考え、循環型社会のあり方について研究を行います。また、生物工学的、環境微生物学的、および代謝工学的手法による水質・土壌・大気の浄化、草木系および海洋バイオマス有効利用などの研究開発を行います。微生物を活用した環境浄化技術やバイオエネルギー(水素、メタン、ディーゼル燃料、ジェット燃料)や高付加価値化合物の生産の研究、さらに様々な環境を想定した環境浄化のシミュレーションも行います。	教授 河井 重幸 <環境微生物学> 准教授 馬場 保徳 <環境微生物学> 講師 楠部 孝誠 <環境システム工学>

Ⅲ 入学手続、初年度納付金

1 入学手続

(1) 入学手続期間

令和6年8月2日(金) から 8月8日(木) <必着>

(2) 入学手続方法

- ① 入学手続の際には、入学金の納付（下記の2の(1)を参照）および誓約書・保証書、受験票、写真（縦4cm×横3cm）等の書類が必要です。（入学手続の詳細については、合格通知書の送付の際に通知します。）
- ② 手続書類の提出は、「書留速達郵便」または「直接持参」により行ってください。
- ③ 直接持参の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までとします。
- ④ 郵送の場合は、**入学手続期間最終日必着**ですので、所要日数を十分考慮して発送してください。

(3) 入学手続先

〒921-8836 石川県野々市市末松1丁目308番地
石川県立大学教務学生課

(4) 入学手続上の注意事項

- ① **入学手続期間内に手続を完了しなかった者は、合格者としての権利を失います。**
- ② **入学金が納付されていない場合および必要な書類がすべてそろっていない場合には、受付できませんので、書類提出の際には、十分確認してください。また、入学手続期間を過ぎて到着したものは受付できませんので、郵送の場合には所要日数を十分に考慮して発送してください。**
- ③ 一度受付をした入学金および入学手続書類は、返却しません。

2 初年度納付金

(1) 入学金

入学手続の際には、下表の入学金を納付する必要があります。

区 分	金 額		備 考
入 学 金	石川県内者	282,000 円	令和6年4月1日から引き続き石川県内に住所を有する者
	そ の 他	423,000 円	上記以外の者

(2) 授業料

区 分	金 額	備 考
授 業 料	年額 535,800 円	前期・後期の年2回、半額（267,900 円）ごとの納付

(注) 入学年度以降の授業料は、法人規程の改正により変更されることがあります。

(3) その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料、テキスト購入代、実習経費などは、その都度実費が必要となります。

IV その他

1 試験会場の案内

(1) 試験会場

石川県立大学

〒921-8836 石川県野々市市末松1丁目308番地

(2) 交通案内

バス利用：①「I R野々市駅」（JR金沢駅より7分程度）より、「シャトルバスのんキー」（1日7便）に乗車し、大学構内の「県立大学」下車

②JR金沢駅または香林坊バス停より、北陸鉄道バス

・「30石川県立大学」行きに乗車し、終点（大学構内）下車

・「30南部車庫」行きに乗車し、「県立大学南口」下車、徒歩約3分

電車利用：「I R西金沢駅」にて北陸鉄道石川線に乗り換え「乙丸駅」下車、徒歩約30分

自動車利用：「I R野々市駅」から約10分、「I R松任駅」から約10分、

「JR金沢駅」から約30分、北陸自動車道「白山IC」から約15分

※実際の運行状況については、各社のホームページ等で必ず確認してください。

2 個人情報の取扱い

石川県立大学では、個人情報について以下のとおり取扱います。

(1) 個人情報は、「石川県個人情報保護条例」および「石川県公立大学法人個人情報保護規程」に基づき適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。

(2) 出願にあたって提出いただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理・選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等の調査・研究・分析の業務、⑤次年度以降の学生募集活動を行うために利用します。

(3) 入学者選抜に用いた試験成績は、入学者選抜方法等の調査・研究・分析を行うために利用します。

(4) 上記の業務での利用にあたっては、一部の業務を委託して業者（以下「受託業者」という。）に行わせることがあります。

この際に、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部または一部を提供することとなりますが、受託業者にも個人情報の保護が義務付けられます。

(5) 出願にあたって提出いただいた個人情報および入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ入学後の、①教務関係（学籍・修学指導等）、②学生支援関係（健康管理・就職支援・授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

3 支援制度

(1) 特待生制度

大学院博士前期課程（推薦入試）に合格した者で、英語 TOEIC Listening & Reading 公開テストのスコアと学部での成績を総合的に判定し、優秀と認められる者を対象に、入学金相当額を入学後に給付します。

(2) 授業料減免制度

経済的に困窮している学生を対象とした本学独自の減免制度を導入しています。申請時期や要件（収入基準や資産基準など）は本学ホームページをご覧ください。

<https://www.ishikawa-pu.ac.jp/graduate/guidance/>

(3) 日本学生支援機構奨学金の返還免除制度

独立行政法人日本学生支援機構が実施する貸与型の奨学金です。成績優秀者には返還免除制度があります。

令和7年度4月入学
大学院学生募集要項【博士前期（修士）課程 推薦入試】

令和6年6月発行
石川県公立大学法人
石川県立大学（教務学生課）
〒921-8836 石川県野々市市末松1丁目308番地
TEL 076-227-7408
FAX 076-227-7410
<https://www.ishikawa-pu.ac.jp/>
E-mail kyoumu@ishikawa-pu.ac.jp